

熊本市障がい者活躍推進計画実施状況			
機関名	熊本市役所		
任命権者	熊本市長		
評価年度	令和6年度		
目標に対する達成度	項目	目標	実績（達成度）
	障害者雇用率	令和6年(2024年)年6月1日現在の実雇用率を法定雇用率2.8%以上とする。	令和6年(2024年)年6月1日では、実雇用率2.72%であり、法定雇用率に達成しなかった。 しかし、再度、全職員に個別に調査協力を依頼した結果、同年9月1日では、実雇用率2.82%であり、法定雇用率達成が確認できた。
	各年度内に採用した職員の職場定着率	令和6年度（2024年度）100%を目標とする。	令和6年度(2024年度)退職者1名 定着率88.9%
取組内容の実施状況	1.職員の採用 ・ 令和6年度(2024年度)障がい者を対象とした正規職員の新規採用者は、9名（市長事務部局） ・ 障がい者雇用促進会計年度任用職員（チャレンジ雇用）の雇用について、これまでの各課配置に加え、ワークステーション（集合型で業務を実施）を開設し、拡充する方向で検討した。 2.相談体制等の整備 (1)人事課配置の保健師2名が、障がい者を対象として採用した新規の正規職員を基本に、障がい者本人と上司を対象とした職場訪問、面談等を実施し支援した。関係機関（ハローワーク、発達障害者支援センターみなわ）との連携を図った。 (2)人材育成センターによる障がいのある職員を配置している所属の所属長、指導員を対象とした「障がいのある職員とともに働く職場研修」を実施した。		
「目標に達する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	1.目標の達成度について 令和6年度(2024年度)6月1日は法定雇用率の達成ができず、再度、所属長宛ての調査協力依頼とともに、職員個別に連絡文書添付のメール発送を行うことで、同年9月1日には、法定雇用率の達成が確認できた。 新規採用者9名のうち、退職1名のため、定着率は88.9%であった。今後も関係機関と連携し、職場と協力した支援を図る必要がある。 2.取組内容、実施状況について 目標を達成するため、第2期障がい者活躍推進計画に沿って相談支援体制の強化を図る。障がいのある職員の障がい特性を把握し、職員が互いに協力し、誰もが働きやすい職場づくりを継続して進めていく。 (1)障がい特性の的確な把握と適正配置に向けた具体的な取組の検討 ・ 採用予定者の事前面談、配属先の合理的配慮等環境整備を図る。 (2)関係機関と連携し、支援体制の強化を図る。 ・ 職場での具体的な場面を通して、障がい特性の理解を深める。		
計画の見直し・修正	障がい者活躍推進計画第2期（R5年度～R9年度）		